



1月の学校生活より

冬晴れが続いて、穏やかな年の瀬、年明けでした。1月6日に始業式があり、3学期が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新入生体験入学・保護者説明会

1月13日（金）に新入生体験入学・保護者説明会が行われました。来年度入学予定の6年生を中学校に迎えて、児童と保護者に分かれて学校生活についての説明会を行い、その後、6年生の皆さんには授業を体験してもらいました。このような形での実施は実に3年ぶりです。1学年ではこの日のためにグループごとに内容を考え、発表原稿、発表に合わせたパワーポイント、6年生に向けたパンフレットを作成し、練習を重ね、学年一丸となって準備をしてきました。当日は練習の成果が出てとても素晴らしい発表になりました。1年生にとって達成感が感じられる経験になったのではないのでしょうか。

6年生の皆さんの体験授業は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科でした。みんなとても落ち着いた様子で授業を受けていました。3ヶ月後、新入生として本校に迎えるのが今から楽しみです。

保護者説明会では、入学に際しての説明の他、松本警察署 生活安全第一課から警察官の方をお迎えして、SNSの注意事項等に関するお話をお伺いしました。



発表の準備の様子



発表の様子



6年生の体験授業の様子

吹奏楽部 アンサンブルコンテスト

1月に3週にわたってアンサンブルコンテストが行われ、吹奏楽部は10年ぶり？に県大会に出場するという快挙を成し遂げました。

第48回長野県アンサンブルコンテスト中学校の部の結果

【松本地区大会】1月8日（日）松本市音楽文化ホール

☆金管8重奏 【金賞】

☆打楽器5重奏 【銀賞】

木管8重奏 【銀賞】

【中信ブロック大会】1月14日（土）松本市音楽文化ホール

☆金管8重奏 打楽器5重奏 【銀賞】

【県大会】1月21日（土）キッセイ文化ホール

☆金管8重奏 【銅賞】



* 3学期始業式の生徒の発表から *

勉強する理由

3年 女子

全校の皆さんは、なぜ勉強をしていますか。

理由を予想してみました。一 テストでよい点が取りたいから、親に怒られたくないから、先生が怖いから、友達に昨日〇時間勉強したんだって自慢したいから、将来の夢のため、などなど。逆に、勉強したくてしてる訳じゃない。やらされてるんだって人もいるでしょうか。

私は中学3年生です。この三学期で義務教育が終わります。高校進学を目指し勉強していますが、「受験のために」勉強することに飽きてきたので、結局自分はなぜ勉強しているのだろうかと考えてみました。

たくさんあるので二つにまとめました。

一つ目に、とても役に立ちます。私は読書が好きです。国語のおかげかミステリーの複雑な伏線やトリックが前よりも楽々読めるようになりました。古典も現代語訳と見比べながら読んでいます。それに英語を真面目に勉強するようになったのは、翻訳小説を原作の英語のまま読みたいからです。また、歴史の知識は歴史小説や時代小説を読む上で必須です。小説以外の本も理解できるようになったので読書の幅が広がりました。

二つ目に、楽しいです。難しい問題が解けたとき、心の中でニヤつきながらガッツポーズします。数学の文章問題でなぜその文章の状況になり、誰がなぜその数値を知りたいのかを想像するのも楽しいです。そして知らなかったことを知るの、やはり楽しいです。

このような理由から、私は勉強しています。皆さんはなぜ勉強していますか。勉強は一生ついて回るものなので、未来の自分も楽しく勉強していると良いな、と思います。

時々嫌になることもあります。三学期は楽しく悔いなく勉強したいです。

制服についてのアンケート結果・制服検討委員会から

12月に実施させていただいた、制服についてのアンケート結果をご報告いたします。お忙しい中アンケートにご協力いただきありがとうございました。

【アンケート結果】

1. 冬服について（127名が回答）

現行のままでよい 46.5%

現行のものを基本とし、女子用のスカートの生地でスラックスをつくる 40.9%

現行のものを一新する 12.6%

2. 夏服について（129名が回答）

現行のままでよい 38%

女子用に男子と同じ生地でスラックスをつくり、女子もポロシャツでもよいこととする

48.8%

現行のものを一新する 13.2%

3. 主なご意見

- ・保護者の負担が大きい
- ・選択肢を増やしてほしい
- ・制服や鞆のリサイクルをしてほしい
- ・生徒の健康面を配慮してほしい
- ・兄弟・姉妹で制服を使いたい

○アンケート結果を基に、1月19日に制服検討委員会が行われ、次の方針が確認されました。

- ・冬服は現行のものをベースとするが、掛かる金額が減るよう働きかけや工夫できることを検討する。（生地の変更を業者に依頼する、シャツは規定を設け各自で用意できるようにする等）
- ・女子のスラックスについては、現在あるもの（吹奏楽部が使用しているもの）の着用を広め、できるだけ安価になるように男子と同じ生地のスラックスを業者に提案していただくと共に、他社の製品も検討していく。
- ・夏服は女子はセーラーとポロシャツから選択できるようにする。ポロシャツの色等は、今後検討していく。業者以外のポロシャツの着用についても検討する。

以上のことを、生徒の意見を聞きながら、来年度の夏から実施できるものは実施していき、令和6年度入学生の制服から段階的に改変を進めていく。